

学習内容報告書 フォーマット

学校名	香川県立多度津高等学校
授業者	大坂 吉毅

1. 単元計画

実施した活動内容に基づきご記入ください。

1-1. 単元名

科目「食品管理」第3章 食品と微生物 第2節食品による危害第2 寄生虫

1-2. 学年

2 学年

1-3. 教科（単元を実施する教科を全てお書きください）

「水産」

1-4. 単元の概要

我が国はかつて文明国の中では寄生虫感染による疾病の罹患率の高い国であったが、公衆衛生並びに食品衛生の向上により、その罹患者は著しく減少した。しかし、我が国の食文化の特徴でもある生食と海外旅行や生鮮食品の輸入増加により、再び寄生虫感染が問題になってきている。その中でも現在もっと罹患率が高いとされる寄生虫の一つ「横川吸虫」について学習する。

1-5. 単元設定の理由・ねらい

横川吸虫の生活史と人への感染の経路と予防方法について学ぶ

1-6. 育みたい資質や能力、態度

寄生虫に対する危機感とオリジナルブランドフィッシュの開発に繋げる能力

1-7. 単元の展開（全2時間）

時 数	学習活動・主な内容	教師の指導 / 主な評価 外部連携 / 使用教材等
1	横川吸虫の概要について学ぶ。 横川吸虫の生活史を知る。	板書および映像（パワーポイント） 興味・関心 食品管理1（海文堂）
1	感染症の症状について学ぶ。 感染予防について学ぶ。	板書および映像（パワーポイント） 知識・理解 食品管理1（海文堂）

## 2. 学習活動の実際

実施した単元中のキーとなるような時間（導入の時間・主となる活動の時間・まとめの時間など）の学習内容をご記入ください。また、複数の時間についてご記入いただける場合には、この項目をコピーして複数記入していただいても構いません。

### 2-1. 単元における位置づけ

単元  時間中の  時間目

※例：単元 10 時間中の 2 時間目 / 単元 15 時間中の 4, 5 時間目

### 2-2. 本時の目標

感染症の症状と感染予防

### 2-3. 本時の展開

主な学習活動 / 反応	教師の指導・支援 / 評価の視点（方法）
感染症の症状について理解する。 感染の原因と予防方法について理解する。	罹患した臓器の映像 症例の紹介 感染の原因とされた食材の紹介 知識・理解

### 3. 今回の活動の自己評価

寄生虫症がけっして過去の病気ではなく、日本の魚食文化を通じて、現在も続いていることに生徒が興味を持った。

### 4. 今後の課題

学習を通して、如何にこれからオリジナルブランドフィッシュの開発に繋げるか？

### 5. 本学習内容報告書活用にあたっての留意点

多岐の科目わたる複合的な知識・理解が必要。  
個々の生徒に備わっている知識・理解度に留意する。

※実施した單元ごとに作成してください。

※写真、画像、図表等の使用可。必要に応じて記入欄やページ数を増やしても構いません。

※基本レイアウト

フォント：MS 明朝、10.5 ポイント / マージン：上下端 20mm、左右端 16mm

※ファイル名は「学習内容報告書\_学校名」とし、複数提出する場合は学校名の後に数字を記載してください。

例：学習内容報告書\_海洋市立パイオニア小学校 1

※年間指導計画（年間の指導計画における単元の位置づけが分かる資料）があれば別添資料として提出してください。フォーマットの指定はありません。